

インフラ整備70年 講演会(第14回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

「スプロールで激甚化した都市水害に挑む

《鶴見川総合治水》

<講演プログラム>

1. スプロールで激甚化した都市水害に挑む
2. 都市化が水害を招く・鶴見川流域水防災計画委員会
3. 都市の制約に応じた鶴見川緊急改修
4. 市民の眼で公共事業に参加
5. 鶴見川の体験から気象狂暴化時代にいかに備えるか

<講演者>

- 近藤 徹 (元水資源開発公団総裁・建設省技監・河川局長)
福田昌史 (元建設省四国地方建設局長・治水課長)
佐藤直良 (元国土交通省事務次官・河川局長)
岸 由二 (慶応大学名誉教授・NPO法人鶴見川流域ネットワーク代表理事)

2018.3.9撮影



2018.11.21撮影



写真提供；国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所

2019年10月25日 (金) 講演会：17：30～19：30 (受付開始：17：00～)
交流会：19：30～20：30

場所：政策研究大学院大学 想海樓ホール

定員：300名

*本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております。

*講演会終了後、軽食による交流会を予定しています。

*会費及び申し込み方法は裏面をご覧ください。

戦後まで田園都市であり続けた鶴見川流域は、水源から河口まで高度経済成長下のスプロールに突然巻き込まれ、激甚な都市水害が頻発した。この都市水害に直面した若輩の河川技術者は、流域の住民、自治体、学識経験者、宅地開発機関を巻き込んで、流域ぐるみの治水対策の実現を図った。これは従来の河道中心の治水対策からの一大転換を図るものであった。この体験から地球温暖化の進行を想定すれば、現在縦割り化が進む土木への教訓として、今こそ総合土木の必要性を考える時期ではないだろうか。

本講演では、急激に都市化した鶴見川流域で現場技術者がお互いの立場を乗り越えて協力し、新しい解決策を実験的に模索した「総合治水対策」と呼ばれた河川行政について述べられる。

主催：(一社)建設コンサルタンツ協会

後援：(公社)土木学会

《講演者略歴》

近藤 徹 (元水資源開発公団総裁・建設省技監・河川局長)

福田昌史 (元建設省四国地方建設局長・治水課長)

佐藤直良 (元国土交通省事務次官・河川局長)

岸 由二 (慶応大学名誉教授・NPO法人鶴見川流域ネットワーク代表理事)

会 費

【講演会】

学生・75歳以上の方 : 無料
一般の方 : 2,000円

【交流会】

学生・女性の方 : 無料
一般・75歳以上の方 : 2,000円

*講演会及び交流会会費は、当日、会場受付にて直接お支払いください。

申し込み方法

- お申し込みは、建設コンサルタンツ協会HPより“インフラ整備70年”バナーをクリック頂き、「講演予定」のお申込みページからお願いします。

建設コンサルタンツ協会HP : <https://www.jcca.or.jp/>

(注意事項)

- お申し込みは先着順となります。定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- 参加をキャンセルされる場合は、下記問い合わせ先にメールにてご連絡をお願いします。
- ご提供いただいた個人情報本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- 当日は、講演内容の記録として写真撮影や録画を行います。その写真を建設コンサルタンツ協会ホームページ、広報誌等に掲載させていただくことがございますので、予めご了承ください。

問合せ先

TEL: 03-3239-7994 / E-mail: infra70@jcca.or.jp (担当: 酒井、三浦、大串)

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定>

第15回講演会 2019年11月27日(水) 17:30~19:30 交流会: 19:30~20:30

「名古屋の発展の基礎となった戦災復興事業」

講演者: 岸井隆幸、中川健、松井明子、松本香澄

場 所: 政策研究大学院大学 想海樓ホール